

令和8年度 四日市市奨学金奨学生募集要項

1 応募資格

※次の要件をすべて満たしている方に限ります

- (1) 本市市民又は本市市民の子で経済的理由により修学が困難な方。(外国籍の方は、永住者か永住者の配偶者等、若しくはそれに準ずる方に限る。)
- (2) 令和8年度に学校教育法に規定する高等学校、中等教育学校(後期課程)、高等専門学校、特別支援学校の高等部(専攻科含む)、大学(短期大学を含む)及び専修学校(修業年限2年以上の高等課程及び専門課程に限る。)に進学する予定、又は引き続き在学している方。
- (3) 世帯員の所得の合計が410万円以下であること。
- (4) 生活保護(生業扶助)を受給していないこと。
- (5) 過去に四日市市奨学会の奨学金の貸与を受けたことがない方。但し、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、専修学校高等課程並びに特別支援学校の高等部在学時に四日市市奨学会奨学生であった方が、更に上級学校に進学する場合は除く。
- (6) 下記2「支給額、募集人数」に記載する区分と同じ区分で四日市市奨学金の支給を受けたことがない方。
※四日市市奨学金は、日本学生支援機構など他の奨学金との併給を制限していません。

2 支給額、募集人数

区分	学 校 種 別	月額奨学金 【1/2給付・ 1/2貸与】	入学支度金 【全額給付】※	募集人数
高等学校等	高校、中等教育学校(後期課程)、高専(専攻科除く)、特別支援学校の高等部(専攻科含む)	12,000円	40,000円	25人
	専修学校(高等課程)	12,000円	40,000円	
大学等	大学、短大、高専(専攻科)	24,000円	50,000円	25人
	専修学校(専門課程)	24,000円	50,000円	

※ 入学支度金の給付は、令和8年度入学者に限り。また、入学支度金のみの申し込みはできません。

3 応募方法

次の書類をそろえて応募してください。

※別紙「願書記入時と応募書類を整える際の注意事項」をよく読んで準備してください。

- ※(2)及び(3)は、市役所市民課、各地区市民センター(中部地区市民センターを除く)及び市民窓口サービスセンターで交付されます。
- (1) 奨学生願書(所定の様式のもの)
- (2) 住民票謄本
(世帯全員のもの) (「世帯主」「続柄」が記載されるよう申請してください。
外国籍の方は、特記事項に在留資格が記載されたもの。)
- (3) 本人と生計を一にする者の令和7年度所得課税証明書(中学生以下で無収入の者を除く)
- (4) 作文(所定の様式のもの)
(テーマ: 奨学金の支給を受けながら将来のために学びたいこと) 400字程度
- ※(2)は、願書で、住民基本台帳の閲覧に同意された場合は、四日市市の住民票に限り、提出不要となります。

お う ぼ かん け い し ょ う い へ ん き や く
※応募関係書類は、返 却 いたしません。

4 募集期間

れ い わ ね ん が つ に ち げ つ れ い わ ね ん が つ に ち か ご ご じ
令和7年12月1日（月）から令和7年12月23日（火）午後5時まで

5 応募方法

し ょ っ て い し ょ る い と と の ざ い が く ち ゅ う ち ゅ う が つ こ う た ん と う し ゃ て い し ゅ つ ま た ち ょ く せ つ よ つ か い ち し き ょ う い く い い ん か い き ょ う い く そ う む か
所定の書類を整 え、在学中の中学校の担当者に提 出、又は直 接、四日市市教 育委員会教 育総務課
へ持参又は郵送で提 出してください。

6 奨学生 採用決定について

- (1) 募集人数は50人（高校生等25人、大学生等25人）です。採用は予算の範囲内で行 うため、採用
されない ばあ い 場合もあります。
- (2) 選考にあたっては、家計支持者の 収 入 だけではなく、家族構成（ひとり親家庭、扶養の子の数等）
を 考 慮 し た う え で、総 合 的 に 判 断 し ま す。
- (3) 奨学生採用の可否については、申請者本人へ四日市市奨学生採用決定通知書又は四日市市奨学生
不採用通知書により通知します。（2月下旬（予定））
- (4) 奨学生として採用が決定された方については、連帯保証人を1名定めていただきます。
返 還 完 了 ま で 責 任 の 持 て る 方 で あ れ ば、親 権 者 又 は 収 入 が あ る 成 人 の 親 戚 ・ 知 人 等 を 連 帯 保 証 人 と し
て 定 め る こ と が で き ま す。

7 入学支度金、月額奨 学金の支給について

に ゅ う が く し た く き ん げ つ が く し ょ う が く き ん し き ゅ う
入 学 支 度 金 は、進 学 先 が 決 定 し た 方 か ら 順 次、本 人 名 義 の 指 定 口 座へ 振 り 込 み ま す（3月下旬頃）。
げ つ が く し ょ う が く き ん ざ い が く が つ こ う せ い き さ い た ん し ゅ う ぎ ょ う き か ん ね ん き わ が つ げ じ ゅ ん が つ げ じ ゅ ん が つ げ じ ゅ ん
月 額 奨 学 金 は、在 学 す る 学 校 の 正 規 の 最 短 修 業 期 間、年 3 期 に 分 け 5 月 下 旬、8 月 下 旬、1 2 月 下 旬
に、本 人 名 義 の 指 定 口 座へ 振 り 込 み ま す。

8 月額奨 学金の返還について

- (1) 支給を受けた月額奨 学金の貸与部分については、10年間で年賦によって、無利息で返還していただ
き ます。（例：令和9年3月卒業者は令和10年度から令和19年度で返還）
- (2) 返還時の1月1日に市内に居 住する場合は、その翌年度の返還額を上 限として免除することができ
ま す（居住地に住 民 票があることが必要です）。
- (3) 年賦払いの返還金額は、四日市市が定めます。
- (4) 奨 学 金 の 支 給 に あ た っ て は 返 還 部 分 が 滞 納 と な っ た 場 合、そ の 解 消 の た め に 四 日 市 市 が 行 う、
へ ん か ん し ゃ こ じ ん じ ょ う ほう し ゅ う し ゅ う と う ど う い ひ つ よ う
返 還 者 の 個 人 情 報 の 収 集 等 へ の 同 意 が 必 要 で す。
- (5) 返還の目安は 概 ね 別 表 の と お り で す。

と あ さ き
お問い合わせ先

よ つ か い ち し す わ ち ょ う ぼ ん ご う
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
よ つ か い ち し き ょ う い く い い ん か い き ょ う い く そ う む か ち ょ く つ う
四日市市教 育委員会 教 育 総 務 課 TEL354-8236（直 通）

べつびょう
(別表)

が　　つ　　こ　　う　　し　　ゆ　　べ　　つ 学　　校　　種　　別	しきゆうげつがく 支給月額	しきゆう 支給 きかん 期間	しきゆうそうがく 支給総額	へんかんがく うち返還額	ね　ん　ぶ　がく 年　賦　額	へんかん 返還 きかん 期間
こうこう　ちゅうとうきょういっがっこう　こうき 高校、中等教育学校（後期 かてい　とくべつしえんがっこう　こうとうぶ 課程）、特別支援学校の高等部 （専攻科含む）、専修学校 こうとうかてい　せんしゅうがっこう （高等課程）	12,000円 ^{えん}	かげつ 36ヵ月	472,000円 ^{えん}	216,000円 ^{えん}	21,600円 ^{えん}	ねん 10年
		かげつ 24ヵ月	328,000円 ^{えん}	144,000円 ^{えん}	14,400円 ^{えん}	
こうとうせんもんがっこう　せんこうかのぞ 高等専門学校（専攻科除く）	12,000円 ^{えん}	かげつ 60ヵ月	760,000円 ^{えん}	360,000円 ^{えん}	36,000円 ^{えん}	ねん 10年
		かげつ 48ヵ月	616,000円 ^{えん}	288,000円 ^{えん}	28,800円 ^{えん}	ねん 10年
だいがく　たんだい　こうとうせんもんがっこう 大学、短大、高等専門学校 せんこうか　せんしゅうがっこう　せんもん （専攻科）、専修学校（専門 かてい 課程）	24,000円 ^{えん}	かげつ 48ヵ月	1,202,000円 ^{えん}	576,000円 ^{えん}	57,600円 ^{えん}	ねん 10年
		かげつ 36ヵ月	914,000円 ^{えん}	432,000円 ^{えん}	43,200円 ^{えん}	
		かげつ 24ヵ月	626,000円 ^{えん}	288,000円 ^{えん}	28,800円 ^{えん}	
だいがく　い　か　し　か 大学（医科、歯科）	24,000円 ^{えん}	かげつ 72ヵ月	1,778,000円 ^{えん}	864,000円 ^{えん}	86,400円 ^{えん}	ねん 10年
		かげつ 60ヵ月	1,490,000円 ^{えん}	720,000円 ^{えん}	72,000円 ^{えん}	ねん 10年

※この募集要項はホームページから印刷することができます。